

本殿遷座祭・竣工奉祝祭 メモリアル

本殿遷座祭



境内には、めったにない機会を見逃すまいと多数の町民らが訪れました。

長雨が続いた9月が過ぎ、翌10月3日(土)、仮殿に遷されていたご神体を、改修後の本殿にお環りいただく本殿遷座祭が厳かに斎行されました。午後6時過ぎ、参列者が集うなか、戸塚昌宏宮司ら神職・奉仕者は社務所前に設えた祓所(はらえどころ)を発ち、仮殿に向かいました。そしてご神体が絹垣(しろうろ)(白い布)で囲まれ、ご遷座が執り行われます。暗闇のなか仮殿から本殿まで、神職の「オーオー」という警蹕(けいへい)の音が神秘的に響くなか、ご神体は本殿へと遷されました。



祓所の前に神職らや奉仕者が整列。仮殿へと参進します。



仮殿にて、祝詞が奏上されます。



雅楽の演奏や「オー」という掛け声とともに、遷座の列が進みます。



遷座を終えた社殿には、静謐さが漂います。



遷座を終え、灯りが点灯した本殿で、祝詞が奏上されます。



戸塚昌宏宮司が参列者に感謝の挨拶を述べ、祭礼は終了しました。

竣工奉祝祭



祭祀開始。祓所にて、修祓を執り行う禰宜の戸塚宗伯氏。



戸塚昌宏宮司が社殿改修工事の竣工を神様に奉告する祝詞を奏上。



玉串を奉奠する改修事業実行委員会会長の須山久仁茂氏。



改修された大床の上で、金冠姿の舞姫さんが優雅な舞いを奉納しました。



静岡県神社庁長河村基夫氏より戸塚宮司ら3名に、感謝状が贈呈されました。

この事業の
記念に空撮
動画を製作
しました。

